



BVA  
THE  
KID  
GA

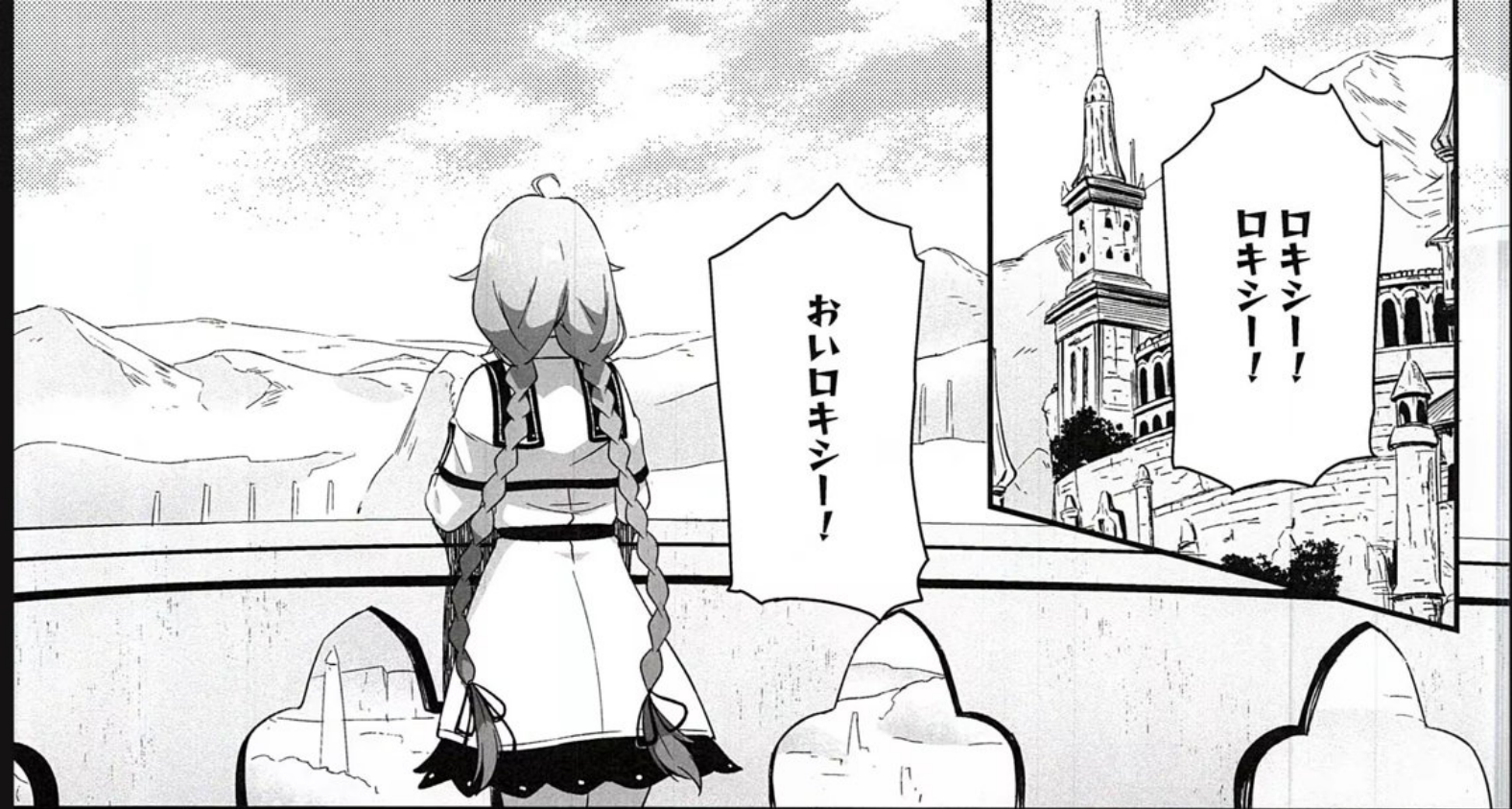
R-18  
ADULT ONLY



# BAD END HEAVEN 5







おいロキシニー!

ロキシニー!  
ロキシニー!



パックス殿下  
少しは王族としての  
自覚を持って  
奔放な振る舞いは  
お控え下さい

はあ...それは  
私の弟子からの  
手紙で恋人  
ではありません

はあ  
破らぬにぞんざい

なにをう?!  
よ、余に  
意見するの?!

この手紙!  
これは貴様の  
恋人からの  
恋文だな?!

その男を  
始末されたく  
なければ  
余の女になれ!!

ワシヤ  
ワシヤ



現在はシーロン王国に  
魔術の家庭教師として  
雇われています  
パックス殿下を  
相手にしていると  
否が応でもルーデウスと  
比べてしまいますね

あの子は聡い子  
でしたから  
セクハラばかりで  
メイドを手籠め  
にしている殿下  
とは大違いです

今は何をしているの  
でしようか、  
ルーデウス…

鼻の下を伸ばして  
いやらしい目で  
見てくる  
パックス殿下を  
見ていると、  
生理的な嫌悪感に  
襲われます。

まあ、もう少しの  
辛抱です。

雇用期間が  
終わればさっさと  
出ていくつもり  
ですから。

ある日、パックス殿下から  
ほとんど行ったことの無い  
地下に呼び出されました

相手が王子である以上  
無下にすることも出来ず、  
魔術研究の時間を削って  
わざわざ訪れたのですが

パックス殿下  
こんな所に  
呼び出して  
何の用ですか？

本日の授業は  
とつくに  
終わって  
いますが…

とうるか地下に  
こんな部屋が  
あったんですか？



ぶっか！  
ロキシー！

今日こそお前を  
余の女にして  
やるからな！

はあ  
また言ってるんですか  
残念ですが  
パックス殿下はタイプ  
じゃありませんので

あの恋人の事など  
忘れるんだな！

余の女になれば  
極上の快楽を  
与えてやるぞ！

なんだかここに  
来てからというもの、  
溜め息の数が増える  
気がします。

ですから  
彼は恋人ではなく  
弟子だと…

良いから  
こっちに来い！

……はあ

これを見ろ！

アッ

ちよつと  
杖を向けない  
てください

一体何を  
するつもり…



え？

……？

ズ

ふふ！  
どうやら  
成功したようだな！

どうだ  
身体の自由が  
効かないだろ！

な、何をしたん…  
ですか…？

身体が動かない…

催眠魔術  
というヤツだ！  
夢で見た奴が  
言ったのは  
本物だな！

王家の書庫に  
あったから  
練習したんだ  
もうお前は  
自由に動けないぞ！



普通の魔術は  
覚えが悪い癖に  
そついう魔術は得意  
なんですね

頭痛がしてきまじです  
しかしこれは想定外に  
ピンチかもしれません

地下室ですから  
助けも呼べませんし  
魔術を唱えようとしても  
体に力が入らず  
集中出来ません

はーあ...

お、おー！

ロキシー！

ぱ、パンツを  
見せてみる！

あう、身体が勝手に…  
見ないでください…！！

お、おおおお！  
真っ白な  
純白のパンツか！

うう…  
こんなはずじゃ…



正直この男を舐めていました  
こんな魔術が存在するとは……  
羞恥で顔に火が着きそうです。  
何とか切り抜けないと  
魔術さえ使えれば……!

ロキシ  
その場でパンツも  
脱いでまんこを  
見せろ!

余にしっかりと  
見えるように  
広げろよ!

嫌です!

私の意志とは裏腹に、  
パンツを脱ぎ捨てて  
しまいます

い、嫌……なのに  
くっ……!

うっひょお!  
毛が生えてなくて  
ぴっちり閉じた  
処女まんこ!  
もつと余の女に  
したくなつたぞ!

嬉しく  
ありませんっ!  
うう……  
誰か助けて  
ください

ぶふふ!  
勃起して  
きたぞ!

くぱあ …… ああ♡









ぐふふ！  
余のチンコを見た女は  
みんなさういう  
顔をするんだ！

どうだ  
惚れ直した  
だろう！？

た、たかが男性器が  
デカいだけで  
女が惚れると  
思っているの  
ですか？♥



釘付けに  
なってる癖に  
何を言う！

これは  
違：っ♥



汚らわしくて  
グロテスクな大きいだけの  
男性器から目が離せません♥

うう…っ♥  
何故なのですか？♥



確かに  
サイズが大きいと  
魅力的かも  
しれませんが  
私は興味ありません♥





顔に近付けないで  
くださいっ♡



臭いが  
こびり付いて  
しまいます♡



嫌悪感しか  
無いはずが、  
この胸の高揚は  
いったい…♡

吸ってみろ  
お前ら女が  
大好きな臭いだぞ！



悪態を吐き  
ながら嬉しそうに  
嗅いでるじゃないか！

余のチンコが  
そんなに  
好きか？！



何も考えず  
吸い込んでいたく  
なってます…♡

正直に言えば  
嫌い…ではない  
かもしれません…♡

そんな  
訳ありません♡  
馬鹿にしないで  
ください♡

こんな  
最低の匂い  
大嫌いです♡



ぶふふ  
余のチンコの臭いを  
覚えたらもう  
逃げられないぞ！

お前は一生  
余から離れられ  
ないからな！

有り得ません♥  
確かに先程から男性器の  
悪臭を肺いっぱい  
何度も吸い込んで  
しまっています♥

あのロキシーが  
余のチンコを  
必死に嗅いでおる！  
ふひひ！  
この光景が  
見たかったのだ！

ふー♥ふー♥  
こんなの絶対に  
おかしいです♥  
催眠魔術のせいに  
決まっています♥

魔術は大して才能  
無かつたくせに  
男性器だけは天賦の才を  
持つてるようですね♥♥

口を開ける！

歯を立てるなよ！  
余のチンコを  
愛おしそうに  
啜え込め！

この才能は  
あのルーデウス  
すらも凌駕するかも  
しれません…♥♥

んあ〜♥  
……ん♥







ぶふふ！  
ちゃんと全部  
飲んだんだな？！  
口キシー！

当然です♡  
命令したのは貴方  
じゃないですか♡

ほら  
よく見て  
ください♡

出し過ぎです♡  
窒息するかと  
思いました♡

もわあ♡  
あ♡

ぶふふ！  
じゅ、従順になったな！

確かにこのデカチンだけは  
賞賛に値しますが  
私はこの程度で惚れるような  
チヨロい女ではありません♡

余の女に  
なるって  
言ってみろ！

はあ？♡  
調子に乗り  
ぎです♡

ふひ！  
その割にはメス顔で  
嬉しそうだぞ？  
余のチンコに惚れてるの  
ではないのか？

……まあ  
男性器は…♡  
匂いもサイズも  
タイプだと認めましょう…♡  
カッコイイと  
言えなくもないです♡

というか  
このデカチンを  
嫌いになれる  
女性は居ません♡



残念ですが  
パックス殿下の女  
にはなりません♥

仕方ないので  
気が向いたら  
性処理くらいは  
して差し上げましょう♥

ぶっふん  
あのロキシーが自分から  
性処理する時まで  
言い出すとはな!

ゴシゴシ

催眠魔術なんか無くても  
チンコ見せるだけで  
堕ちたんじゃないのか?

わ、私は堕ちて  
などいけません!♥  
性処理も  
嫌々です!♥

他のメイドや  
そこら辺の女性を  
襲うくらいなら

私が身代わりになる  
というだけです♥

別に私自身が  
セクハラされたいと  
思ってる訳では  
ありませんから♥

出会い頭に胸を  
揉まれたり  
お尻を触られたり...♥

こんなふう  
に性処理を  
強要されたい...  
なんて事は  
有り得ません♥♥

命令されれば  
仕方なく  
奉仕しますが...♥♥





こんなデカチンを入れたりしたら……挿入したら……

ば、馬鹿な事を言わないでください！  
私は処女なんですよ！

ま、まんこを出せ！  
余の高貴な子種を分けてやるからな！



強がる  
ロキシーも  
たまらん！

よ、よし！  
セックスだ！  
セックスするぞ！



子宮が勝手に降りて来てるのが分かります……

このままではレイプされてしまいます……



どっじましよう……  
デカチンを揺らして殿下が近付いてくる……



ま、待つてください！

服を脱がないと出来ないでしょう……  
落ち着いてください





い、良いのか?!

ロキシーと  
セックス!  
ロキシーと  
交尾出来る!!

わ、分かりました  
からっ♡

チンポが  
当たってますッ♡  
擦り付けたら  
いけません…っ♡♡

お尻♡

あっ♡  
ちよっとっ♡  
抱き着かないで  
くださ…んッ♡



ああもうなんで  
こんな濡れて…♡♡  
本気汁出し  
過ぎです!♡

これではラブ  
されたがつてる  
マン女そのものではないですか♡  
完全に準備が出来上がって  
じまっています…ッ♡♡

わ、私一応  
処女なので

その…♡

や、優しく…♡

丁寧に  
ゆっくりと  
挿入してください  
ね…?♡♡



嫌だ！  
余が気持ち  
くなる為の  
セックスだぞ！

お前は余の腰振り  
無様に鳴くのだ！  
いくぞ！  
恋人のように  
迎え入れろ！

ううう…ツ♡

貴方は言う事を  
聞かない人でした…  
も、もう好きにして  
ください…ツ♡

私、初めてなのに  
雑なレイプで  
処女喪失して  
しまうのですね…♡

ごんな年下のエロガキに  
大切に取っておいた処女を  
散らされると言うのに  
このドキドキは  
なんなのですかッ♡

この場から  
逃げ出したいと  
すら思えないくらい  
胸が高鳴っています…ツ♡





んおおおオホオレ  
オオオレ  
オオオレ

おっ♡まっ♡  
まっ♡だっ♡

これ無理♡  
お腹メリメリって…ッ♡  
一突きで本気  
イキしでまず…ッ♡

ほおおおオ  
ギモらっ♡



んギッ♡  
まっ♡

イグツ♡  
イっでるッ♡  
腰振り  
早過ぎますッ♡

おっ♡おっ♡  
すごおっ!!♡  
セックス  
ヤバいです♡  
イグツ♡♡



うおっ！くっ！  
締め付け過ぎだ！  
ロキシーのまんこ絡み  
付いてくるぞー！

奥を突く度に  
どんどん  
エロくなつて  
いくんだ！

まんこめくれるッ  
カリ高過ぎて好きなら全部  
引っ掻かれれますッ

これダメですッ  
好きになるッ  
パックス殿下の事好きに  
なつてきてますッ

イカされる度に  
ドンドン愛おしくなつて  
惚れていくのが  
分かりますッ  
あつまたいグ

好きッ  
このチンポ  
きですッ

ふぎゆっ  
んほお効くッ  
子宮殿られるの良ッ  
お腹ポコつて  
なつてますッ

イグッ  
もっど子宮虐め  
てくださいッ  
んおッおッ  
ぞれ好きッ  
イキ過ぎて頭  
馬鹿になるッ





おいロキシー！  
契約期間を伸ばせ！

これから先もお前は  
余のオナホだ！  
チンコケースとして  
生きろ！良いな？！

私にも  
女としての  
プライドが  
あります♡

…もう少し  
考えさせて  
ください♡



うるせえ！  
チンコケースは  
口答えるなッ！

分かりましたッ♡  
おッ♡  
契約延長しませず♡

言う通りに  
しますからッ♡  
んおッ♡

明日からもセックス  
してくださいッ♡♡  
もうずっとオナホで  
良いですッ♡♡♡



うおおお！  
ロキシー！  
もうお前は  
余の女だぞ！

あの手紙の男と  
連絡するのは  
禁止だ！  
良いな？！

んぎツ?!  
ピストン  
早過ぎますッ♡

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ハ  
ハ  
ハ

ハ  
ハ  
ハ

分かりましたッ♡  
もうルーデウスに  
手紙は送り  
ませんッ♡

すみませんッ♡  
ルーデウス♡  
これが終わったら  
会いに行こうと  
思っていたの  
ですが♡

もうしばらくは  
パックス殿下の女  
として生きていく事  
になりそうです♡♡

んぎ  
んぎ  
んぎ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ



このデカチンに  
勝てるわけ  
ありませんっ♡♡

出るっ！

余の高貴な  
遺伝子  
を受け取れ！  
ロキシ！

こころれで  
お前は  
余の女だぞ！

二度と  
逆らうなみー

もうなんでもいいです…♡  
こんな幸せで気持ち良い  
ならオナホでも性奴隷でも  
悦んでなります…♡♡

一生こうして  
レイプされて  
いたいです…♡♡

降参っ♡  
中出し気持ち良いッ♡♡  
敗北潮吹きアクメ  
しちやっってますッ♡♡♡

子宮が完全に  
屈服してしま  
いましたッ♡♡♡  
深イキ気持ち  
良いいっ♡♡♡

ほんおっおっおっ♡♡♡  
しあわせ♡♡♡



数年後

ロキシィ先生！  
久しぶりです！  
貴方の弟子の  
ルーデウスです！

ああ、ルーデウス  
お久しぶりです  
よく来てくれました

聞きたい事が  
沢山あったん  
です

どうして手紙を  
返してくれなく  
なったのですか

僕、何か  
しました？

あなたは？

余の名はパックス  
パックスシーローンだ

ルーデウス  
私は今この方の  
教師として師事させて  
貰っているんです  
とても優秀な方  
なんですよ

すみません  
実は

ほう…  
こいつが  
ルーデウスか



そうですか  
しかし女性に  
馴れ馴れしく  
触れるのは王族で  
あってかどうか  
と思います

ああ良いんです  
私は全然気に  
してませんから

そ、そう  
なんですか…？  
ロキシー  
なんだか雰囲気  
変わりました？

ロキシーが  
言うなら  
どうぞ

私にもルーデウス  
にも使えない  
特別な魔術です  
良ければ見えて  
ください

ルーデウス  
パックス殿下は  
素晴らしい魔術が  
使えるんです

ふひひ  
こいつも  
チヨロいな





か、身体が  
動きません  
これは麻痺…？

いや  
神経の伝達が  
上手くいって  
ないような



……？

見て♥  
眩い光が放たれます  
私が裏に嵌められた時  
と同じように♥



はい？  
何を言ってるん  
ですか？

ルーデウス  
殿下の催眠魔術で  
貴方はもう  
指先ひとつ  
動かさなく  
なっています♥

これから  
起こることを  
しっかり見て  
いてくださいね♥



はい♥

ぶふふ！  
これでもうお前は  
動けないぞ！  
なあロキシー！



すみません  
ルーデウス  
貴方は強いので  
先手を打たせて  
いただきました♥





なっ!  
何してるん  
ですか  
ロキシー?!

貴方は  
賢いですが  
どういう事  
なのか直ぐに  
理解できる  
でしょう♥

見てください♥  
ルーデウス♥  
パックス殿下から  
頂いた素敵な下着です♥

局部を目立たせる  
ような装飾に  
派手なピンクと紫色で  
着色された  
特別衣装です♥

あなたに  
見せ付けるために  
準備しました♥  
とっても  
かわいいでしょ♥

ロキシー  
「いつもの」だ

はい♥  
パックス殿下♥





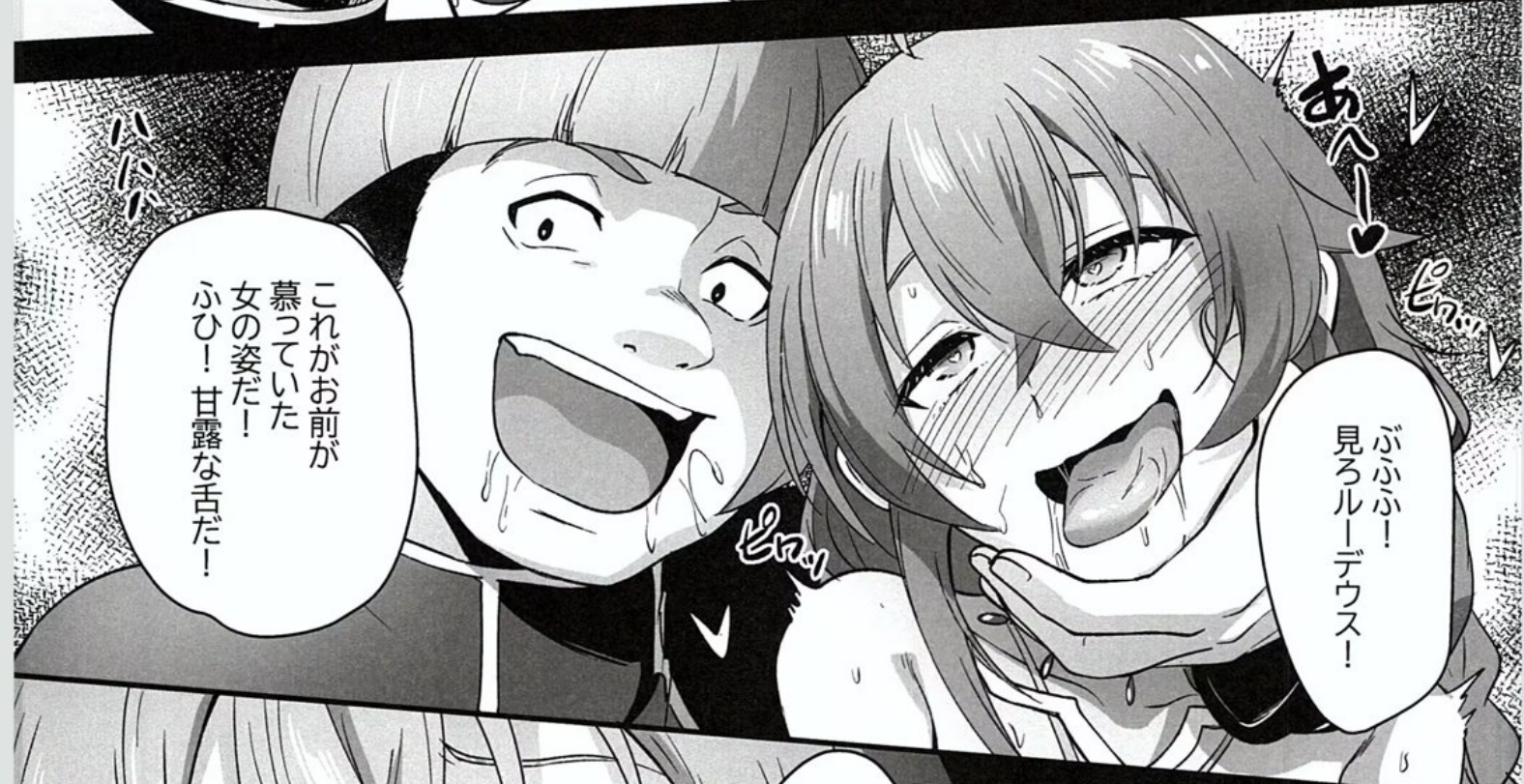


殿下の唾液  
美味しいです♡

好き♡  
好きです♡  
パックス殿下♡

んちやう  
れろ

れろ



これがお前が  
慕っていた  
女の姿だ!  
ふひ! 甘露な舌だ!

ぶふふ!  
見ろルーデウス!



ああ♡  
ルーデウス  
すみません♡  
弟子の前で  
オスに媚びる師匠を  
許してください♡

実は唾液で  
ベタベタに  
なるくらい  
熱いべろちゅーが  
大好きなんです♡

は...?  
なんだ  
それ...?!



ルーデウス：  
手紙を送らないように  
していたので言って  
いませんでしたが…

私は少し前から  
パックス殿下の  
性奴隷になって  
いるんです♥

見てください♥  
下腹部に殿下の女  
である証を  
刻んで貰ったんです♥

魔術で刻んで  
いただいた  
子宮を象った  
ハート型の  
刻印です♥

もちろん  
一生消えることのない  
永遠の奴隷の証です♥  
撫でるだけで  
甘く子宮が疼いて  
気持ち良いんですよ♥

パックス！  
お前ロキシーに  
何かしたな？！  
ロキシーに  
なにをしたんだ！

やかましい  
口を閉じろ

何もしてない  
ロキシーが  
余の男らしさに  
一目惚れしただけだ

なあ  
ロキシー？

パックス殿下に  
惚れてしまったんです…♥  
正直に言えば  
もう離れたくないっ  
てくらい♥

はい…♥  
ルーデウス  
私…その…♥









はい♡  
パックス殿下専用の  
マゾまんこ♡

今日もいっぱい  
虐めてください♡♡

フリ

フリ



これえ♡んぎツツ♡  
これが大好き♡  
なんですツツ♡

気持ち良い♡♡♡  
セックス最高です♡♡♡  
デカチンポ最高♡♡♡

うぐおツ♡おツ♡  
子宮ガン突き  
ざれでるツ♡  
これが良いんですツ♡

ルーデウスに  
見られながらデカチンに  
生ハメされるの  
気持ち良い♡♡

弟子を裏切って  
セックスし  
まくるの癖に  
なりそうですツ♡

ちゅ

ちゅ



ルーデウスに  
言ってやれ！  
マッソ女！

おほッ♥  
る、ルーデウスッ♥

チンポがデカくて  
セックスが上手い  
パックス殿下の方が  
粗チンのルーデウスより  
百倍カッコイイですッ♥♥♥

こんな  
雑魚オスより  
殿下の方が  
好きッ♥♥

弟子を踏みつけて  
ハメするのも  
最高です♥♥

もう私は  
パックス殿下の女  
ですので♥  
粗チン勃起させても  
絶対に触りませんッ♥

おッ♥  
情けなく  
薄い精子出して  
勝手にイッて  
てくださいッ♥

ああヤバイですッ♥  
ルーデウスの事を  
馬鹿にしながら  
セックスするの良イ♥

おごッ♥  
ぎもぢッ♥  
魔術の才能とか  
要りませんッ♥

こんな素敵な  
セックスを  
思い付くパックス殿下  
すこいッ♥♥  
もっと好きに  
なっちゃいます♥♥







くくくく  
そういうのを  
鬱射精と  
言うんだぞ

知っていたか？

あつ♡  
パックス殿下が  
私の耳元で何かを  
呟きました♡

私の蕩けた脳みそは  
その言葉をスルスルと  
飲み込んで

言われた通りに  
身体が動き  
出します♡

跪いてよ  
ルーデウス♡

んううツ?!

私と  
パックス殿下の  
交尾を見て

勝手に射精する  
なんて…  
最低です♡

お仕置き  
しないと…♡





うぐああッ  
いッ!!

ギョウ...



「コレ」  
踏み潰しますね



罰ヤット



ルーデウス  
こんな粗チンが  
生きてること  
自体罪なんですよ? ♡

ちゃんと去勢して  
差し上げますか  
パックス殿下に  
感謝する事です ♡

あ...! うぐあ!  
や、やめて  
くださいロキシー!!

ほら ♡  
ゆっくり体重掛けて  
いきますよ ♡

痛い...!





はぁあ…っ♡

このデカチンの  
オナホになれて  
幸せです…♡♡  
邪魔されたくないの  
でさっさと潰れて  
ください♡

もう受精したとは  
思いますすが  
更に追い討ち  
中出しで完全に  
孕みたいんです♡



早く潰れて  
ください!!  
ほら!!♡  
潰れろ!!♡

ルーデウスの  
粗チンなんか  
価値無いん  
ですから!♡  
粗チンの  
雑魚オスは  
さっさと死んで  
ください!♡



やっと  
潰れましたね♡  
パックス殿下♡  
これでルーデウスは  
男として死にました♡  
命令通りに  
潰しましたので  
ご褒美に中出しセックスを  
どうかお願いします♡

ぶひひー!  
いいだろう

ロキシー向こうの  
ヤリ部屋に行くぞ  
コイツは捨てておけ

はい♡♡

これから先も  
ずっとずっと  
パックス殿下の  
性奴隷として  
生きていけるなんて  
最高に幸せです♡



既刊もよろしければ見てください～！

紙本・メロンブックス様



電子版・DLsite様



電子版・Fanza様



## あとがき

ごきげんよう、とくぴよんです。

この度は本作をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

久しぶりに漫画の形式で本を出した！いかがでしょうか！！？  
浮色転生の時はイラストぽく形式で作りましたので、今回はネームの時色々悩みました。  
描く途中で元のネームと乖離する部分が多かったでした、もし満足できたらうれしいです。

シナリオの方は今回クラゲンさんをお願い形にしました！  
セリフをもうちょっとヒトガミと絡めるように若干調整しています…w  
原作の方をよかったら是非読んでみてください。

小説



ロキシーマジエロかわいい…！ロキシー！ロキシー！ロキシー！ロキシー！ロキシー！ロキシー！ロキシー！ロキシー！

原作からIFルートと合わせるなので今回はBAD END HEAVENのタイトルで行きました。  
今後も同じシチュエーションだとその方針でやっていきたいと思います。

次回の本はたぶん夏コミの時期だと思います、浮色転生4になると思います！  
決勝編のあとまでの予定です、うまくいくように頑張ります！

他にオリジナルBBCの方も漫画を出したいかなと思います…  
RPGゲームも作りたいです、欲張りで色々やりたいです…！  
応援をよろしくお願いいたします。

感想とか色々教えていただくととってもうれしいので、Xとかpixivとかでもコメントどうぞ！

ではまた次の新刊でお会いしましょう！  
引き続きchededをよろしくお願いいたします！！！！

とくぴよん

2024-12-23 11:18am



◆奥付◆

発行日 2024年12月30日  
誌名 BAD END HEAVEN 5  
著者 とくびょん  
発行 chested  
印刷 株式会社BRO'S  
Email ardnades@gmail.com  
URL <https://x.com/arnades>

ご意見ご感想連絡先は

Email◆[arnades@gmail.com](mailto:arnades@gmail.com)  
pixiv◆42479  
X◆[arnades](#)  
plurk◆[arnades](#)  
fanbox◆<http://arnades.fanbox.cc>  
fantia◆<http://fantia.jp/arnades>  
skeb◆<https://skeb.jp/@arnades>

18歳未満の購入・閲覧は禁止させていただきます



for adult only  
Presented by chesed 2024